

これまでの委員会における論点について

この資料は、これからの物流施策の方向性について、これまでの委員会（第1回～第3回）において各委員からいただいた意見をもとに論点を整理したものである。議論の用に供するため、事務局において論点を一部加えている。各論点の詳細は、別紙のとおり。

テーマ	これまでの委員会における論点	
<p>1. グローバル・サプライチェーンの深化と物流の構造変化について</p>	<p>① 産業競争力強化に向けた物流の一層の効率化</p> <p>(1) 物流コストの一層の低減</p> <p>(2) 産業競争力強化に向けたインフラの整備と活用</p> <p>(3) アジア物流圏の輸送高速化と我が国物流企業の国際展開</p> <p>(4) 荷主と物流事業者のパートナーシップ強化</p> <p>(5) 人材の確保・育成</p> <p>(6) 官民の適切な役割分担、施策の効果的な推進など</p>	<p>(物流コストの一層の低減と、そのあり方)</p> <p>(我が国産業の国際競争力強化に向けた港湾の機能強化)</p> <p>(地域と産業を支える国内交通ネットワークの整備)</p> <p>(既存インフラの機能向上)</p> <p>(制度の運用改善、規制緩和等による物流効率化)</p> <p>(物流の見える化)</p> <p>(物流施設の機能強化等)</p> <p>(静脈物流の効率化)</p> <p>(アジアを一体と捉えたシームレスな輸送の高速化)</p> <p>(我が国物流企業の国際展開)</p> <p>(荷主と物流事業者の連携、商慣行の是正)</p> <p>(物流事業の効率化)</p> <p>(人材の確保・育成)</p> <p>(官民の適切な役割分担、施策の効果的な推進など)</p>

テーマ	これまでの委員会における論点	
	② 国民生活を支える物流の維持・発展	<p>(生活者・消費者の利便性向上)</p> <p>(買い物困難者問題への対応強化)</p> <p>(過疎地、離島等に係る物流サービスの確保)</p>
2. 物流の低炭素化について	○ 経済成長と両立する持続可能な低炭素型物流の構築	<p>(効率化と低炭素化の両立)</p> <p>(輸送機材等の低炭素化)</p> <p>(交通流対策とそれを支える道路機能の強化)</p> <p>(モーダルシフトの推進)</p> <p>(共同輸配送の促進)</p> <p>(中小荷主対策、着荷主対策)</p> <p>(自営転換の促進)</p> <p>(荷主と物流事業者のパートナーシップ強化)</p>
3. 強くしなやかで、安全・安心な物流の確保について	<p>① 大規模自然災害等への備え</p> <p>② 通常時からの安全の確保</p> <p>③ 海賊・テロ対策</p>	<p>(強くしなやかな物流システムの構築)</p> <p>(支援物資物流の円滑化)</p> <p>(実効性あるBCPの策定等)</p> <p>(頻発する災害への対応)</p> <p>(社会資本の適切な維持管理)</p> <p>(安全対策の強化)</p> <p>(国際物流の海賊・テロ対策の強化)</p>